

病室のコミュニケーションデザイン

看護業務支援

患者、薬剤、実施者の3点認証・実施入力
バイタル、処方薬剤、検査値の参照・入力
転倒転落アセスメント
検査説明ビデオ

診療情報公開

バイタル、処方薬剤、検査値の患者参照
検査、リハビリ等のスケジュールの患者参照

コミュニケーション

医療看護支援ピクトグラム
病院からのお知らせ、伝言板
食事メニューの参照、選択
売店等への発注システム
フォトフレーム

アメニティ

病院情報（入院案内、施設案内等）
インターネット、げんき化計画
便利帳（バス、電車時刻表等）

より一層の病室のコミュニケーションデザインを目指して、医療看護支援ピクトグラムの導入が増えています

医療看護支援ピクトグラム表示モニター

東京一郎		7月9日(水) 16:55
主治医 医師 一郎	入院日 01月31日	401
担当医 担当医師A	△ベッド上安静	
受け持ち 受持 花子	△三角布固定	
本日の担当看護師 担当 今日子	△食事介助	
45°	排泄	注意
朝服45度	ホータル	食事禁煙
		共有
		左上肢固定



テレビから情報端末システムへの変更が可能

【患者側】

- 診療情報の開示・スケジュール機能等で医療内容の納得につながった。
- 処方内容の説明表示・注射の三点認証実施、病状回復程度に応じた生活方法や食事内容が確認できることで、安全な入院生活を送ることができるようになった。
- 「げんき化計画」やエンターテインメント系コンテンツ等が癒しにつながった。
- タッチパネルで作業療法が実施できるため、職員がつかなくても患者自身で常時リハビリが可能になった。
- 退院後の生活案内や後方介護施設案内などの閲覧により保険制度の理解や在宅復帰への動機付け支援となった。
- 看護師に、いちいちたずねなくても良くなった。

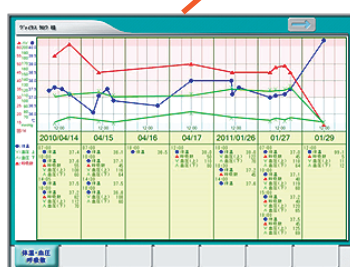


【医療者側】

- 初期費用は一切かからず、月額利用料金にて導入できた。
- 患者からの課金額も自由設定、医業外収益向上にも貢献できる。
- 患者と情報を共有し説明できる。
- 注射の三点認証により安全に注射の実施を行うことができるようになった。
- 転倒転落への意識付け・注意喚起が可能になった。
- 患者へのサービス提供への意識向上になった。
- アンケートにより患者の要求把握の即時性が担保された。



フロア案内



あなたの診療情報



スタッフ専用

ヴァイタス ベッドサイド端末ソリューション



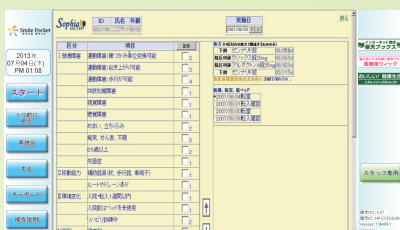
医療看護支援ピクトグラム



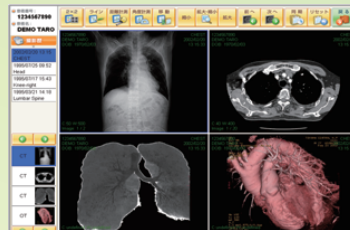
患者・薬剤・実施者の3点認証



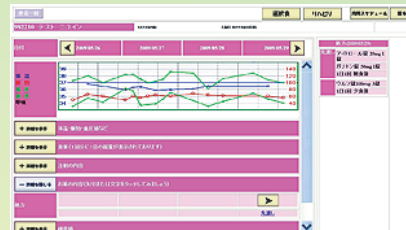
バイタル等の参照・入力



転倒転落アセスメント



PACS連携
(ベッドサイド DICOM Web Viewer)



診療情報参照 (患者専用)



食事選択システム



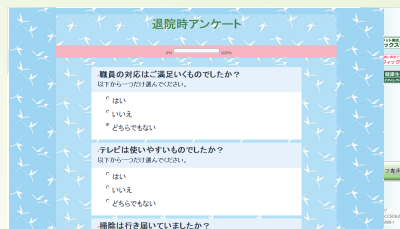
伝言板システム



ショッピングシステム



献立スケジュール掲載



アンケート (無記名式)



検査説明ビデオ



インターネット



病院情報
(入院退院案内、施設案内等)



便利帳 (バス・電車時刻表等)

オプションメニュー

標準メニュー

事例紹介、製品詳細、オプションなど、Web サイトをご覧ください。
※記載された会社名、製品名などは、各社の登録商標、もしくは商標、または弊社の商標です。
※本誌に掲載されている内容は、改良のため、予告なくデザイン・仕様を変更することがあります。

<http://www.vitas.biz/>

株式会社 ヴァイタス

〒101-0047
東京都千代田区内神田1-15-7 AUPICE内神田9階
TEL:03-6273-7866 FAX:03-5280-5022
e-mail: vitas.inform@vitas.biz



代理店